



# ニッサン F50 シーマ

## 専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- \* 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- \* 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

0585/0586

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。  
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

## 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。  
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

## 本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。  
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

# シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。



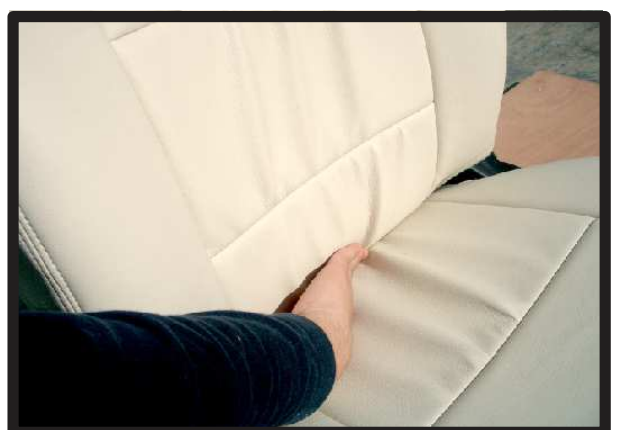
①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。  
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

# 1 列目座面



①カバーをシートのラインに合わせてみます。



④カバー両側面の生地は、図のように後ろ側へ回します。



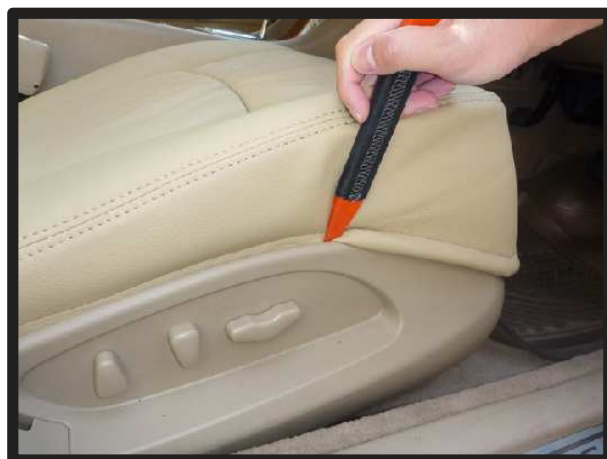
②シートのラインからずれないようにカバーをかぶせていきます。



⑤入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑥シート本体とプラスチックカバーの間に生地を入れ込みます。  
※ヘラ等を使用すると作業がしやすくなります。



⑦シート前面のプラスチックカバーの間にも同様に生地を入れ込みます。



⑩後ろ側は、このようになります。



⑧④で後ろ側へ回した生地と、⑤で引き出した生地をマジックテープで固定します。



⑪カバーのラインを整え、運転席座面の完成です。  
助手席側も同様に取り付けます。



⑨プラスチックカバーの間に生地を入れ込みます。

# 1 列目助手席座面 (オットマン付き)

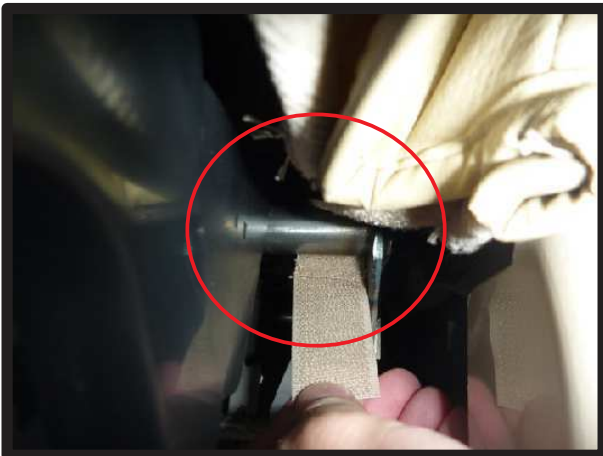
※オットマン格納部以外の座面の取り付け方法は、運転席側と同様です。



①運転席側と同様に、カバーをかぶせます。  
オットマン格納部の矢印位置に生地を入れ込みます。



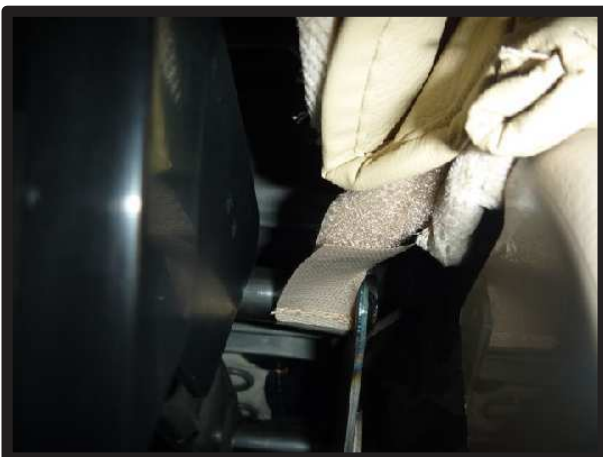
④オットマンの隙間に生地を入れ込みます。



②①の矢印位置の拡大図です。  
オットマンとシートをつなぐ金属部分に生地が付いているマジックテープベルトを巻き付けます。



⑤生地を入れ込むと、このようになります。  
※オットマン格納部以外のカバーの取り付けは、運転席側と同様にします。



③図のように、マジックテープベルトを巻き付け固定します。  
座面内側面も同様に取り付けます。



⑥オットマンにカバーをかぶせます。  
オットマンの先端からラインを整えながらかぶせていきます。



⑦カバーをかぶせると、④で生地を入れ込んだ位置にヒモが付いていますので、引き絞り固定します。



⑩オットマンを格納し、カバーのラインを整え、1列目助手席座面の完成です。



⑧固定後に余ったヒモは、オットマンの隙間に入れ込みます。

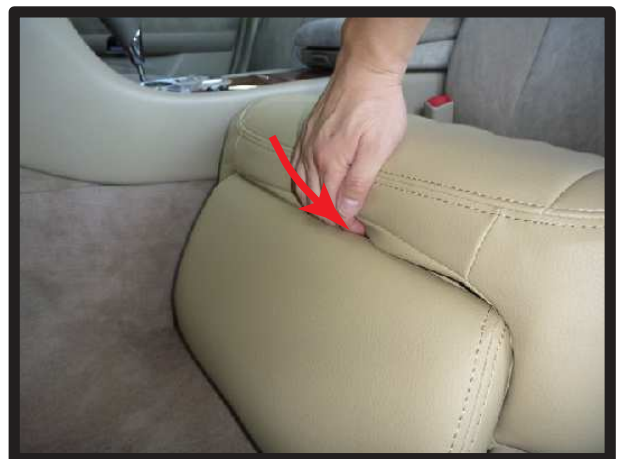


※オットマン使用時の注意

カバーの性質上、オットマン使用時には、図の赤丸で囲った部分の生地がオットマン作動に連動し、引っ張られます。(下に続く)



⑨カバーのラインを整え、オットマンの完成です。



その為、オットマン格納時に引っ張られた生地が格納しきれない事がありますので、オットマン格納後に図のように、生地を入れ込むようにして下さい。



# 1 列目背もたれ



①ヘッドレストを外し、背もたれカバーを半分ほど裏返してシートにかぶせます。



④背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



②ヘッドレストの台座とカバーの穴位置を合わせ、肩口までしっかりかぶせます。  
折り返していたカバーを左右均等に下まで引き下げます。



⑤矢印の①～③の順にカバーをシートに馴染ませ、形を整えます。



③ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地の伸びを利用して横からもぐり込ますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



⑥④で入れ込んだ生地を背もたれ後ろ側から引き出します。

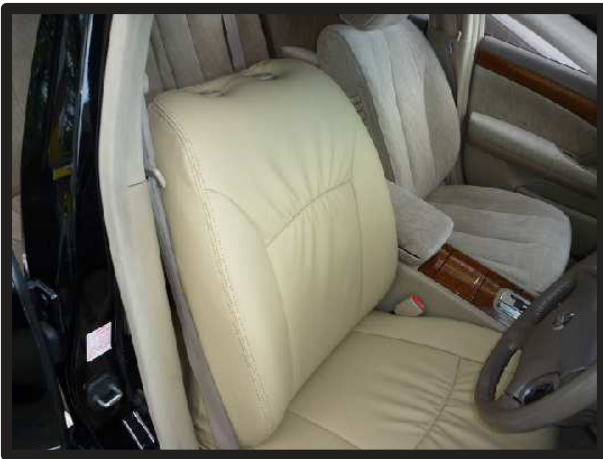
## 2 列目座面



⑦引き出した生地と背もたれ背面の生地をマジックテープで固定します。



①矢印の位置（座面の前側シート裏）に、車体とシートを固定しているフックがあります。



⑧カバーのラインを整え、運転席背もたれの完成です。  
助手席側も同様に取り付けます。



②フックは、図のように固定金具の輪を手前に引く事でロックが外れるので、ロックを外しながらシートを持ち上げ、フックを外します。



⑨助手席内側にあるパワーシート用スイッチは、カバーの加工穴からヘラ等を使用して取り出します。

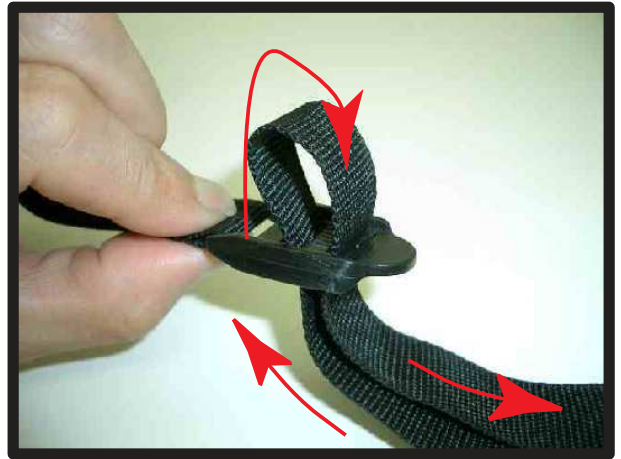


③フックを外し、座面の前側を引き上げ、シートを取り外します。  
シートを外す際に車体を傷付けないよう、慎重に作業を行ってください。

## 2列目座面続き



④シートのラインからずれないようにカバーをかぶせます。



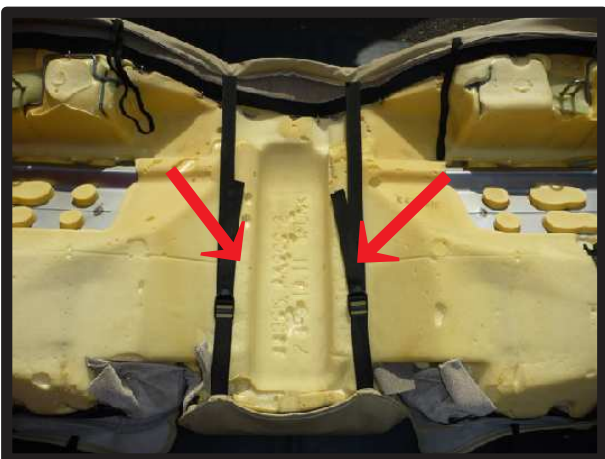
⑦ベルトの固定は、図のように真中の穴に通してから、右端の穴に通し、ベルトを引いて固定します。強く引き過ぎるとベルトが切れる場合がありますので、ご注意ください。



⑤カバー下部の加工穴に、図のように金具を通します。



⑧カバーの前後に付いているゴムの一方に、付属のS字フックを取り付けます。



⑥シートを裏返し、カバーの前後に付いているベルトを固定します。



⑨前後のゴム同士を、S字フックを使用し固定します。

## 2列目背もたれ



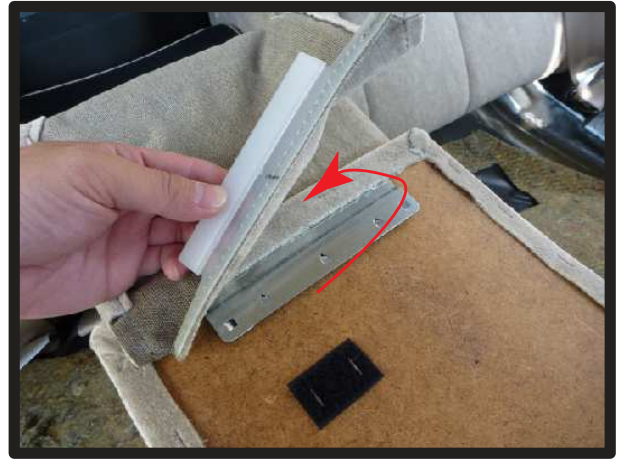
⑩カバー側面に付いているヒモの一方で、図のような輪を作ります。



①はじめに、アームレスト裏側のパネルを取り外します。  
アームレストを引き出し、背もたれの奥にあるパネルを下側から手前に引き出します。



⑪⑩で作った輪に、もう一方のヒモを通し引き絞ります。  
図のように、カバーがシートに馴染むように調整し、ヒモを結び留めます。



②アームレストとパネルはフック状のパーツで固定されています。  
パーツを外してパネルを取り外します。



⑫カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。  
座面を車体に戻すのは、背もたれを完成させた後に行います。



③パネルを外したところに、ナットがありますので、ラチェット等を使用し取り外します

## 2列目背もたれ続き



- ④背もたれ下側にボルトがあります。  
ラチェット等を使用し取り外します。  
(左右2ヶ所)



- ⑦シートベルトのガイド(図のプラスチックパーツ)を+ドライバーを使用し外します。(計3ヶ所)



- ⑤背もたれを外します。  
上にずらすようにして、持ち上げます。  
車体に傷を付けないよう、慎重に作業を行ってください。



- ⑧背もたれを裏返し、アームレストの付け根にあるボルトを、ラチェット等を使用し外します。



- ⑥背もたれは、図の赤丸位置にツメで固定されています。



- ⑨アームレストを背もたれ前側から引き抜くようにして取り外します。



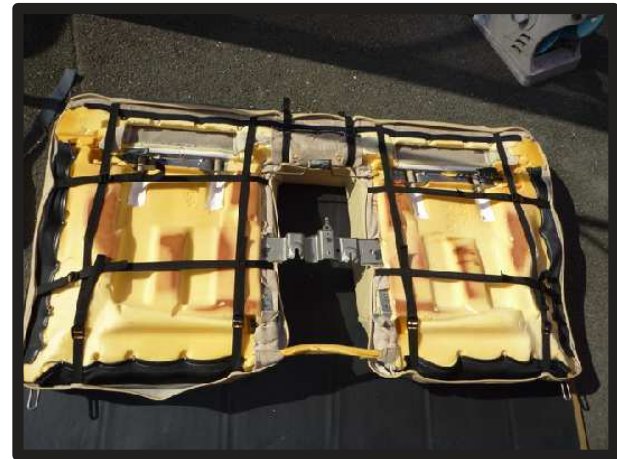
⑩アームレストを取り外すと、このようになります。



⑬1列目と同様に、ヘッドレストの台座を取り出します。



⑪カバーをラインに合わせてかぶせます。



⑭背もたれを裏返して、カバーの上下左右に付いているベルトで固定します。



⑫背もたれ下部の金具を、カバーの加工穴から取り出します。



⑮⑦で外したシートベルトのガイドを元に戻します。(計3ヶ所)

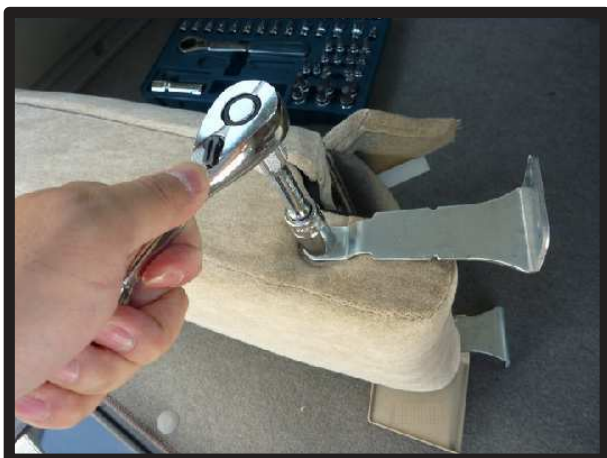
## 2 列目アームレスト



①アームレスト固定用金具に付いているプラスチックパーツを、図の矢印の方向にずらす事で取り外します。



④上蓋とアームレスト本体を外すと、このようになります。



②アームレスト固定用金具を、ラチェット等を使用し外します。



⑤アームレストにカバーをかぶせます。先端部分からラインに合わせて、かぶせていきます。



③アームレストの上蓋を取り外します。図の赤丸で囲んだ4ヶ所のネジを、+ドライバーで外します。



⑥アームレストの後ろ側に、図のようにカバーを引っ掛け固定します。



⑦ヘラ等を使用し、アームレストのプラスチック部の隙間に、生地を入れ込みます。



⑩上蓋にカバーをかぶせ、内側に生地を巻き込みます。  
※両面テープを使用すると、作業がしやすくなります。



⑧アームレスト本体にカバーをかぶせると、このようになります。



⑪巻き込んだ生地で、ネジ穴がふさがった所は、図のようにネジ穴部の生地に穴を開けます。



⑨上蓋を裏返し、図の赤丸で囲んだ4ヶ所のネジを外し、プラスチックパーツを取り外します。



⑫上蓋にカバーをかぶせると、このようになります。  
取り外したすべてのパーツを元に戻し、2列目アームレストの完成です。



## 2列目背もたれ続き



- ⑯アームレストと背もたれを外した逆の手順で元に戻します。  
6ページの②で取り外したパネルにカバーをかぶせ、背もたれにはめ込みます。



- ⑰アームレスト下側の生地と、パネル下側の生地をマジックテープで固定します。



- ⑱カバーの表面を整え、2列目背もたれの完成です。  
座面は、この後に元に戻します。

## ヘッドレスト



- ①ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチック部品が付いている方が前です。カバーを側面に引っ掛けるようにかぶせます。



- ②ヘッドレスト本体に揉み込むようにカバーを入れ込み、ラインを整えます。



- ③ヘッドレストを背もたれから取り外し、底面でカバーを固定します。

## 完成図



④平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込みます。プラスチック部のみフックに入れ込んでもしっかり固定されませんのでご注意ください。(写真断面図)



1列目



⑤カバーのラインを整え、1列目ヘッドレストの完成です。2列目も同様に取り付けます。



2列目



⑥2列目中央ヘッドレストは、カバーを前側に引っ掛けるようにかぶせた後に、②～⑤の手順で取り付けます。



2列目アームレスト





## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ  
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)  
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

## …→ 生地別メンテナンス方法

### クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

#### アルカンターラ・スエード

##### ● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

##### ● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



#### 本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

##### ⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



#### PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



# Elazzio

## SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

[www.11i.co.jp](http://www.11i.co.jp)



「快適カーライフ空間創造企業」

**ELEVEN**  
INTERNATIONAL

株式会社 イレブンインターナショナル

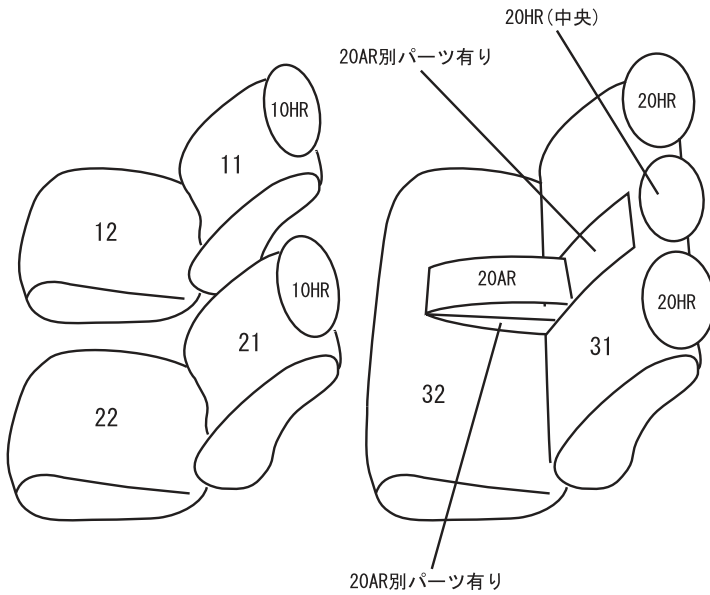
〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

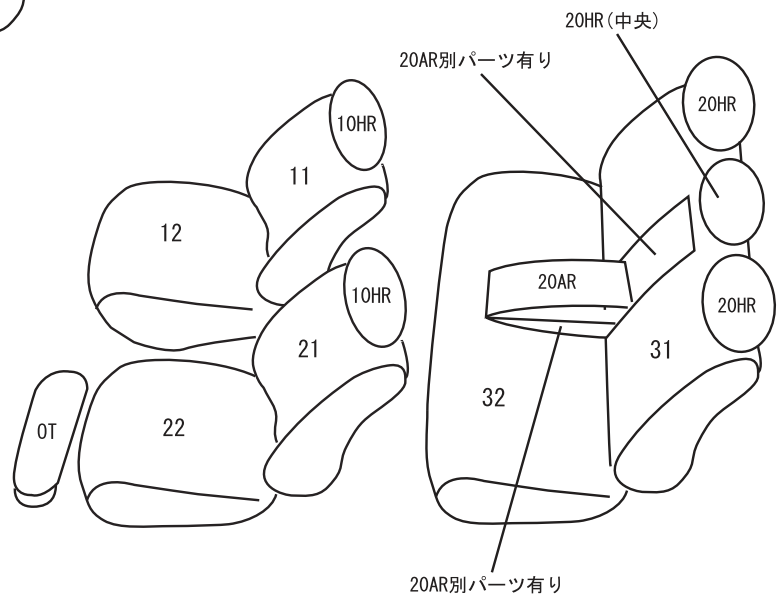
FAX.072-330-8816



# 本製品シート形状とパーツの名称

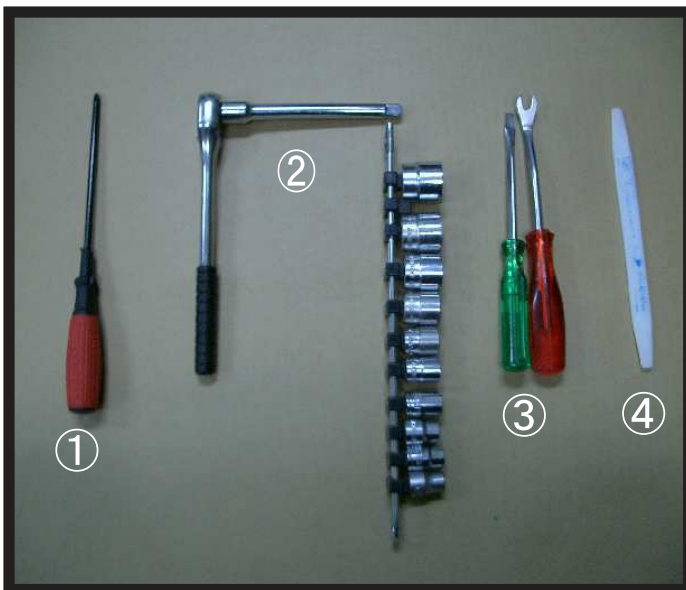


0585 : 助手席オットマン無し



0586 : 助手席オットマン有り

## 取付必要工具



### 工具名

- ①+ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③ードライバーまたは内張り外し
- ④へら

\*この車種では、①と②と④の工具を使用します。

\*この車種では、③の工具は使用しません。